

※令和8年4月1日時点の情報を記載してください。

提供サービス ※プルダウンから選択	事業所名称	事業所番号
認知症対応型共同生活介護	東海市在宅介護家事援助の会 ふれ愛	2374100523

法人の名称	特定非営利活動法人	
事業所の所在地	愛知県東海市養父町苅宿31-1	
実施地域	愛知県東海市	
事業所の連絡先	電話	0562-36-0085
	FAX	0562-36-0132
	メールアドレス	y_sasaki@npo-hureai-kaigo.or.jp
ケアプランデータ連携システム導入の有無 ※プルダウンから選択	×	←「×」が選択された事業所で、令和8年4月1日以降に導入予定の事業所は、その予定日を記載してください。 ・導入予定日【 令和 年 月 日 】

事業所の特色

常に寄り添う介護、共に家族と想う気持ちを大切にしています。

共有スペースには、自然と入所者様が集まり、賑やかに談話が弾みます。

ご利用者様に心も体も健康で楽しんでいただくため、外出やイベントなどの企画ものに力を入れております。

太極拳は月2回、訪問鍼灸は週3回。

節分、七夕会、クリスマス会等のイベントの他、近所の八幡神社に初詣や散歩、近隣の佐布里梅林、阿久比花菖蒲まつり他、相撲部屋が運営する炊き出し参加、いちご狩り、喫茶や外食等この一年間外出を多く計画しました。

施設内にある専用畑にて苗植え、たくさんの実のなる果物等々収穫しています。

グループホーム理念「ここはあなたのお家ですよ」は職員一同が意識しています。

自然災害対策	感染症対策	虐待防止措置
≫研修/訓練 … 年2回 4月・10月	≫委員会 … 年2回 4月・10月 ≫研修 … 年2回 5月・11月	≫委員会 … 年1回 8月 ≫研修 … 年2回 9月・翌年3月

その他(事業所の様子がわかる画像、ホームページURL・QRコード 等)

□ホームページURL <http://www.npo-hureai-kaigo.or.jp/>



※令和8年4月1日時点の情報を記載してください。

提供サービス ※プルダウンから選択	事業所名称	事業所番号
認知症対応型共同生活介護	ニチイケアセンター 東海南	2394100057

法人の名称	株式会社ニチイ学館	
事業所の所在地	愛知県知多郡東海市陀々法師25-19	
実施地域	愛知県東海市	
事業所の連絡先	電話	0562-31-3351
	FAX	0562-31-3352
	メールアドレス	
ケアプランデータ連携システム導入の有無 ※プルダウンから選択	×	←「×」が選択された事業所で、令和8年4月1日以降に導入予定の事業所は、その予定日を記載してください。 ・導入予定日【 令和 年 月 日 】

事業所の特色

地域資源の活用による地域との繋がりを大事にしています。
入居者24時間対応。
敷地内の畑で野菜や花を育てています。
季節のレクリエーションを毎月行い、散歩以外にも喫茶店や買い物レクとして、商業施設等に行く外出レクを行うことがあります。

自然災害対策	感染症対策	虐待防止措置
BCPの内容に沿って対応。 食料などの備蓄品あり。	BCPの内容に沿って対応。 防護服も準備済み。 基本的な感染予防策は継続して実施。	定期的な研修やアンケート、面談の実施。

その他(事業所の様子がわかる画像、ホームページURL・QRコード 等)

「ニチイのケアサイト」「ニチイケアセンター」でホームを検索できます。
又は右のQRコードからどうぞ♪



※令和8年4月1日時点の情報を記載してください。

提供サービス ※プルダウンから選択	事業所名称	事業所番号
認知症対応型共同生活介護	グループホームほんわか	2394100073

法人の名称	南医療生活協同組合	
事業所の所在地	愛知県 東海市 加木屋町 栗見坂12-1 生協のんびり村	
実施地域	東海市 大府市 知多市 東浦町	
事業所の連絡先	電話	0562-35-3381
	FAX	0562-35-3382
	メールアドレス	honwaka@minami.or.jp
ケアプランデータ連携システム導入の有無 ※プルダウンから選択	×	←「×」が選択された事業所で、令和8年4月1日以降に導入予定の事業所は、その予定日を記載してください。 ・導入予定日【 令和 8 年 5 月 1 日 】

事業所の特色

生協のんびり村の事業所は、地域の住民が『南医療生活協同組合の組合員』となり、出資をして頂き、『私たちの地域にこのような介護事業所が欲しい』と地域の組合員が主体となり作られた事業所です。そのため、現在でも地域の組合員さんが、『喫茶』『体操』『カラオケ』『認知症カフェ』『お抹茶』『子ども食堂』『お祭り・もちつき・流しそうめんなどのイベント』などを行って来ています。自分自身の健康や、繋がりを続けることで自分も他者も元気になるという考えからです。

介護を利用する入居者様にとっても、地域の方々が毎日のように楽しみを提供して頂けるので、様々な活動に『参加できる』ことが特徴です。施設の職員だけでは、人と人・地域との繋がりを継続させていく事は難しいです。地域の方々が主体的にかかわって下さることで入居者様の活力になっています。

事業所としては、『認知症があってもあたりまえの生活ができる』を大切に、『買い物』『外食』『調理・洗濯』など、人としてあたりまえに行いたいと思えることの継続を目指しています。また、地域密着型サービスとして、『地域に出ていく』ことを大切にしています。

自然災害対策	感染症対策	虐待防止措置
年2回の訓練・学習を実施 年1回は地域の住民にも参加を呼び掛けている。 ※訓練時には環境の整備などの意見を踏まえ、見直しを図っている。非常電源などは整備できていない。	感染防止委員会を6か月毎に実施 感染予防・対応の訓練を年2回実施 感染予防の教育・研修を年2回実施 ※感染対策の物品等を常時十分な量を備蓄し、感染時にもサービスが継続できるように備えている。環境整備を委員会・訓練で見直し、適時向上に関して検討している。	虐待委員会を3か月毎に実施 虐待防止の教育・研修を年2回実施 ※利用者様への声掛け(接遇)。小さなアザなどが虐待によるものではないかの検討。 職員の忙しさによるイライラが虐待の大きな要因になりえることを委員会では重要視し、業務改善や環境整備、考え方の共有を行っている。

その他(事業所の様子がわかる画像、ホームページURL・QRコード 等)

<https://minami.or.jp/facilitys/complex/nonbiri/>

※令和8年4月1日時点の情報を記載してください。

提供サービス ※プルダウンから選択	事業所名称	事業所番号
認知症対応型共同生活介護	グループホーム百の木東海	2394100099

法人の名称	株式会社エシィ	
事業所の所在地	東海市大田町畑間1004番地	
実施地域		
事業所の連絡先	電話	052-604-5999
	FAX	052-604-5733
	メールアドレス	momonoki@ma.medias.ne.jp
ケアプランデータ連携システム導入の有無 ※プルダウンから選択	×	←「×」が選択された事業所で、令和8年4月1日以降に導入予定の事業所は、その予定日を記載してください。 ・導入予定日【 令和 年 月 日 】

事業所の特色

不安なく暮らしていただけるように日々の生活の中での会話や様子に注意を払い、安心して過ごしていただけるよう、みんなで話し合いを行っています。誕生日には一人ひとりその日にその人の好みに合わせてお祝い膳と一緒に作り、ケーキ、プレゼントは担当スタッフが考え、みんなでお祝いをしています。少しでも楽しく、笑顔で暮らしていただけるように、毎日レクリエーションを行い家事作業なども一緒に行っています。一人ひとりに合った工夫をしており、その方のできることを見極め、役割を持って自立した共同生活が維持できるように心掛けています。散歩や体操を毎日行っており散歩は畑の方達と会話もでき緑に囲まれ四季を感じ、とても癒される楽しいひと時です。また、料理も一緒に作り、温かい食事を提供しています。自宅にいる様にのんびりと気兼ねなく過ごしていただいています。スタッフ一人ひとりが施設の理念を理解し高い志でサービス提供できるように心掛けています。スタッフ同士のチームワークが良く全員で一人を支える形が出来ており、人情に暑い人が多く、非常に温かいホームです。

自然災害対策	感染症対策	虐待防止措置
自然災害対策マニュアルを作成 年2回、自然災害を想定し訓練を行っている。	感染症対策マニュアルを作成 入居者・スタッフの体調管理 毎日、施設内の消毒をして感染対策を行っている。	虐待は、人権侵害であり、犯罪行為であると認識し、高齢者虐待防止法に基づき高齢者虐待の禁止、予防及び早期発見を徹底するために年2回委員会を開催し、年4回研修会を行っています。

その他(事業所の様子がわかる画像、ホームページURL・QRコード 等)



提供サービス ※プルダウンから選択	事業所名称	事業所番号
認知症対応型共同生活介護	グループホーム フレンズハウス富木島	2394100107

法人の名称	株式会社フレンズハウス	
事業所の所在地	東海市富木島町外面13番12	
実施地域	東海市	
事業所の連絡先	電話	052-601-0007
	FAX	052-602-4460
	メールアドレス	friends-house@topaz.ocn.ne.jp
ケアプランデータ連携システム導入の有無 ※プルダウンから選択	×	←「×」が選択された事業所で、令和8年4月1日以降に導入予定の事業所は、その予定日を記載してください。 ・導入予定日【 令和 年 月 日 】

事業所の特色

職員は20代から70代と幅広い世代の方々の活躍に加え、最近では外国人労働者の優しさ・勤勉さが融合し、明るく温かい雰囲気になりつつあります。また、全体的に勤続年数が長くなる事で、料理の腕や介護技術が上達し、サービス向上に繋がっています。従業員の体制において、年間の内部研修計画が整備される事により、以前より、知識が身に付きつつあると思います。利用者様におかれましても、10年以上生活されている方や7・8年生活されている方が複数名おられる等、繋がり・絆が深くなっている様に思います。接遇マナーの研鑽や喫茶店等の外出行事・施設内行事により、利用者様は勿論の事、ご家族・関係者の方々に納得して頂ける施設運営に努めます。

自然災害対策	感染症対策	虐待防止措置
①入所者・利用者の安全確保:入所者は重症化リスクが高く、災害発生時に深刻な被害が生じるおそれがあることに留意して安全の確保に努める。 ②サービスの継続:入所者・利用者の生命、身体、の安全、健康を守るために最低限必要となる機能を維持する。 ③職員の安全確保:職員の生命を守り、生活の維持に努める。	感染症の予防及びまん延防止の指針に基づき、平常時から感染症の予防に十分に留意するとともに、感染症発生の際には、必要な措置を講じ対応できるよう、指針に従い業務にあたる。	利用者への虐待は人権侵害であり、犯罪行為であると認識し、高齢者虐待防止法に基づき高齢者虐待の禁止、予防及び早期発見を徹底するため本指針を策定し、全ての職員は本指針に従い業務にあたる。

その他(事業所の様子が見える画像、ホームページURL・QRコード 等)

<https://friends-house.sakura.ne.jp/>

※令和8年4月1日時点の情報を記載してください。

提供サービス ※プルダウンから選択	事業所名称	事業所番号
認知症対応型共同生活介護	グループホーム平洲	2394100123

法人の名称	株式会社ゆずりは	
事業所の所在地	東海市荒尾町向山36番地2	
実施地域	東海市・大府市・知多市・東浦町	
事業所の連絡先	電話	052-601-2088
	FAX	
	メールアドレス	yuzuriha00001@yahoo.co.jp
ケアプランデータ連携システム導入の有無 ※プルダウンから選択	×	←「×」が選択された事業所で、令和8年4月1日以降に導入予定の事業所は、その予定日を記載してください。 ・導入予定日【 令和 年 月 日 】

事業所の特色

要支援2または要介護1以上で認知症と診断された方が対象です。
1ユニット最大9人と少人数のため家庭に近い雰囲気です。
おいしく食べたい、気持ちよくお風呂に入りたい、自分の力でトイレに行きたいそんな意思や体力を最大限に使います。
職員と一緒に調理・掃除・洗濯等を行います。
お誕生日会等のイベントを開催しています。
夜間も職員が常駐しておりますので安心して生活ができます。
医療行為は訪問診療・訪問看護で対応しています。

自然災害対策	感染症対策	虐待防止措置
災害対策のための指針を定めています。 自然災害発生時における業務継続計画(BCP)を策定し勉強会及び訓練を年1回開催しています。	感染症のための指針を定めています。 感染症対策マニュアル及び感染症発生時における業務継続計画(BCP)を策定し訓練を年に2回開催しています。 感染症対策委員会を年に2回以上開催しています。	虐待防止の指針を定めています。 年に2回以上の勉強会と虐待防止委員会を開催しています。

その他(事業所の様子がわかる画像、ホームページURL・QRコード 等)

--

提供サービス ※ブルダウから選択	事業所名称	事業所番号
認知症対応型共同生活介護	グループホーム ザ ストーリー東海	2394100180

法人の名称	社会福祉法人 千寿会	
事業所の所在地	愛知県東海市富木島町新藤塚30番	
実施地域	東海市、知多市、大府市、東浦町	
事業所の連絡先	電話	052-601-8800
	FAX	052-601-8808
	メールアドレス	info-tokai@senju-kai.or.jp
ケアプランデータ連携システム導入の有無 ※ブルダウから選択	×	←「×」が選択された事業所で、令和8年4月1日以降に導入予定の事業所は、その予定日を記載してください。 ・導入予定日【 令和 年 月 日 】

事業所の特色

高齢者介護施設の建物の中に小規模多機能、特別養護老人ホーム(29名)そして認知症対応型共同生活介護(グループホーム)と0歳から2歳までの認可保育所を有する複合型施設です。医療的ケアが必要になった時は同じ施設間での移行もご相談ができる体制があります。認知症ケアに特化した共同生活(1ユニット9人×2)で掃除、シーツ交換、おやつ作りなど職員と一緒に楽しく行います。コロナも落ち着きご家族との認知症ケアの専門性を持つスタッフと24時間モニターを活用しながら安心・安全な対応を行っている。ご要望があればなじんでいる今の環境のまま緩やかに最期を過ごせれるよう日頃よりご家族とご相談させていただいている。年間を通して季節を感じるイベント行事を行い地域との交流も積極的に実施してご家族も一緒に季節行事など楽しんで頂いている(どんど焼き、クリーン活動、夏祭り、餅つき大会等参加)

自然災害対策	感染症対策	虐待防止措置
BCP(事業継続計画)を策定し、大規模自然災害に遭遇した場合に事業の継続、早期復旧をはかるよう努めております。施設での防災訓練、地域との連携による防災訓練を随時行っております。	BCP(事業継続計画)を策定し、新型感染症発生時において、サービス提供に必要な人材を確保しつつ、感染防止対策の徹底を前提とした継続的なサービス提供に努めます。感染防止に関する取り組みを推進鶴担当者を設置し、指針策定、3月に一度の感染委員会の開催、年2回以上+新規職員採用時の、研修を行います。	虐待防止に関する取り組みを推進する担当者を設置し指針策定、3月に一度の虐待防止委員会の開催、年2回以上の研修+新規職員採用時の研修を行い全職員の知識と意識を高めます。

その他(事業所の様子がわかる画像、ホームページURL・QRコード 等)

ホームページ:<https://www.senju-kai.or.jp/>

提供サービス ※ブルダウから選択	事業所名称	事業所番号
認知症対応型共同生活介護	グループホーム いこいの家東海	2391400740

法人の名称	介護のEグループ 株式会社	
事業所の所在地	東海市大田町庄之脇7-1	
実施地域	東海市 大府市 知多市 東浦町	
事業所の連絡先	電話	0562-32-7189
	FAX	0562-33-3022
	メールアドレス	toukai@ikoino-ie.com
ケアプランデータ連携システム導入の有無 ※ブルダウから選択	×	←「×」が選択された事業所で、令和8年4月1日以降に導入予定の事業所は、その予定日を記載してください。 ・導入予定日【 令和 年 月 日 】

事業所の特徴

令和8年4月1日「介護のEグループ 株式会社」としてスタートいたしました。

私たちはおひとりおひとりの思いを受け止め一日一日を楽しく穏やかに過ごしていただけるよう人生の楽しさをサポートする支援を心掛けています。

近隣の保育所から園児声が聞こえてくるダイニングは癒しの場となり、暖かい日差しが差し込む広いリビングでは自分らしく過ごせるいこいの場となっています。

自然災害対策	感染症対策	虐待防止措置
自然災害時における業務継続計画を作成し研修と訓練を年2回以上実施。被災時に必要な備品はリストに整理し、計画的に備蓄しています。	感染予防及びまん延防止のマニュアルを作成し感染対策委員会、研修と訓練を年2回以上実施し徹底するよう心掛けています。	虐待防止の為の指針を作成し虐待防止委員会を年1回以上、研修を年2回以上実施しています。

その他(事業所の様子がわかる画像、ホームページURL・QRコード 等)



提供サービス ※ブルダウから選択	事業所名称	事業所番号
認知症対応型共同生活介護	ルナカーサ	2394100222

法人の名称	株式会社SoL	
事業所の所在地	東海市加木屋町六反田131番地	
実施地域	東海市・大府市・知多市・東浦町	
事業所の連絡先	電話	0562-74-8588
	FAX	0562-32-1055
	メールアドレス	sol-h@care-home.jp
ケアプランデータ連携システム導入の有無 ※ブルダウから選択	×	←「×」が選択された事業所で、令和8年4月1日以降に導入予定の事業所は、その予定日を記載してください。 ・導入予定日【 令和 年 月 日 】

事業所の特色

ルナカーサはスペイン語でRuna = 『月』 Casa = 『家』を意味します。
月の光で優しく包み照らし続けたい想いが込められています。

『 日常という暮らしを大切に生きる 』

というコンセプトのもと、
今日という『 何気ない普通の暮らし 』を大切に行い、小さな喜びから豊かな人生につなげられるよう
今日の服を一緒に選んだり、
食材や物品の買い物に一緒に行ったり、ソファでコーヒーを飲みながらくつろいだり・・・

まるで家で暮らしているかのような、日常を一緒に過ごせるように支援させていただいています。
また、ご家族さんにとっても家人様に会いに来やすい第2の家のような、
そんな『 ルナカーサ 』になれるよう、日々暮らしていきたいと思っています。

自然災害対策	感染症対策	虐待防止措置
「あたたかな心ある行動は人をつなぐ」の理念のもと、家人様が安心して暮らし続けられるよう、定期的に避難訓練を実施しています。 ・認知症のある方でも安全に避難できるよう、スタッフ一人ひとりが個別の支援手順を把握し、役割を明確にしています。 ・訓練後は振り返りを行い、マニュアルを随時更新しています。	委員会を設置し、定期的に研修を行っています。 ・マニュアルを定期的に見直し、新しい情報を取り入れています。 ・共同生活という環境の特性上、日々の健康チェック・手指消毒・換気を徹底し、ご入居者様・ご家族様が安心して過ごせる住環境づくりに努めています。 ・体調の変化は速やかに主治医・訪問診療医に相談し、早期対応を心がけています。	委員会を設置し、定期的に研修を行っています。 ・「その人らしい暮らし」を支える事を全スタッフで共有し、家人様の尊厳を守るケアを日々実践しています。 ・認知症ケアへの理解を深める研修を継続的に行い、言葉かけや関わり方を丁寧に見直しています。 ・気になることをすぐに相談・共有できる職場環境づくりを進め、早期発見・早期対応できる体制を整えています。

その他(事業所の様子がわかる画像、ホームページURL・QRコード 等)

🌙 ホームページ や **Instagram** でも日常の様子を発信しています。🌱 ご見学、ご相談など、お気軽にお問合せおまちしております。

<https://www.sol-h.com/>



インスタグラム



📍LUNACASA_20230501

ルナカーサ



提供サービス ※プルダウンから選択	事業所名称	事業所番号
認知症対応型共同生活介護	グループホーム・ルミナス大府	2374200257

法人の名称	社会福祉法人 仁至会	
事業所の所在地	愛知県大府市半月町3丁目289番地	
実施地域	大府市	
事業所の連絡先	電話	0562-44-8676
	FAX	0562-44-8676
	メールアドレス	gh-rumi@ma.medias.ne.jp
ケアプランデータ連携システム導入の有無 ※プルダウンから選択	×	←「×」が選択された事業所で、令和8年4月1日以降に導入予定の事業所は、その予定日を記載してください。 ・導入予定日【 令和 年 月 日 】

事業所の特色

ホームの外観は木造の平屋で暖かい雰囲気作りとなっています。内装はホールに天窗がありとても明るく、天窗の下には円卓があり、そこでみんなと楽しく食事をしています。ホームの日々の生活は大きな決まりごとはなく、普段の生活と同じようにお掃除等自分で出来ることは自分でやってもらうようにしています。ご利用者同士おしゃべりしたり、ご自分のお部屋で過ごしたり自由にゆったり過ごして頂いています。
 〈レクリエーション・外出〉季節感を感じて楽しんで頂けるよう考えています。工作はみんなで壁飾りを作り玄関へ飾り楽しめるようにしたり、個人作品を作ったりしています。季節の行事も実施しています(花見・七夕・夏祭り・敬老会・ハロウィン・クリスマス・もちつき・節分・お雛祭り等)調理レクも楽しんでます。普段の調理とは違い、みんなでたこ焼き・餃子・パン・デザート・庭で収穫したあんずでジャムを作ったり、らっきょうや梅ジュースや干し柿作りも行っています。外出はいちご狩りや南知多方面へ出向き食事、健康の森へお花見等へ出かけています。
 〈食事〉3食ホームで手作りし、いつも出来たてのご飯を楽しんで頂いています。その時のその方々の健康状態に合わせた食事も提供しています。
 〈看取り〉ご利用者、その家族がホームでの最後を望まれた時はホームで看取することも可能です(話し合いは必要)今までも何人の方を見送ってきました。
 〈その他〉同法人で開催している認知症カフェ(カフェくちなし)へご利用者と一緒に毎月参加したり、大府市主催のコモスクラブ(認知症当事者の方とご家族の集まり)へも参加しています。
 ホームの隣には同法人の介護老人保健施設があります。委員会・行事・研修など連携をとり、ご利用者のより良い生活を考えています。月水金の午後より認知症伴走型支援を行っています。(認知症の対応の仕方・話を聞いてもらうだけでいい等何でも相談可)

自然災害対策	感染症対策	虐待防止措置
隣接している介護老人保健施設でのBCP委員会へ参加し、マニュアル作成、定期的にしゅミレーションを行っている。震災時連絡ツールを使用し安否確認などの訓練を行っている。	隣接している介護老人保健施設の感染症対策委員会へ参加しマニュアル作成や研修への参加。南生協病院の看護師を迎え勉強会を行っている。	隣接している介護老人保健施設の虐待防止委員会へ参加し研修なども参加している。グループホーム独自の勉強会も行っている。

その他(事業所の様子がわかる画像、ホームページURL・QRコード 等)



提供サービス ※プルダウンから選択	事業所名称	事業所番号
認知症対応型共同生活介護	グループホームわかくさ	2374200463

法人の名称	NPO法人ネットワーク大府	
事業所の所在地	大府市若草町3丁目165番地	
実施地域	大府市・東海市・知多市・東浦町	
事業所の連絡先	電話	0562-47-2254
	FAX	0562-57-3254
	メールアドレス	wakakusa@netobu.jp
ケアプランデータ連携システム導入の有無 ※プルダウンから選択	×	←「×」が選択された事業所で、令和8年4月1日以降に導入予定の事業所は、その予定日を記載してください。 ・導入予定日【 令和 年 月 日 】

事業所の特色

サービス提供時間:認知症と診断された方が家庭的な雰囲気の中で24時間介護スタッフのサポートを受けながら共同生活を送る施設です。
 外出レク:毎月2か所の認知症カフェへ4～5名に分かれ、どちらかに参加しています。他には春は花見・秋は紅葉・福祉コンサートに外出しています。
 お天気の良い日には近くの公園へ散歩に行きます。
 自費サービス:おむつ代・理美容代・新聞代・嘱託医以外の通院代行・嗜好品
 機能訓練の方法:午前10時半から機能訓練CDにあわせて座ったままで出来る足上げ・ストレッチ・上半身・手指運動・廊下歩行を行っています。食事前には嚥下体操、午後4時から棒体操を行っています。
 食事の献立:買い物から調理まで、すべて職員の手作りで便秘解消や栄養過多にならない様考えて作っています。
 アピールしたい情報:わかくさの建物は古民家を改装しているため1ユニット9名、全員女性で生活をしています。民家のため懐かしい馴染みのある落ち着いた雰囲気の中で過ごすことが出来ます。また一人ひとりの『そのひとらしさ』を尊重し、人格が束縛される事無く安心できる環境、普通の暮らしを意識した支援に力を入れています。

自然災害対策	感染症対策	虐待防止措置
<ul style="list-style-type: none"> ・訓練:年に2回、避難訓練を行っている。 ・備蓄品:最低3日分を目安に飲料水・食料・生活用品・備蓄ラジオ等を備蓄している。 ・施設内の防災対策:食器棚や本棚等L字金具や突っ張り棒で固定し、転倒やガラス飛散を防ぐ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練:年2回訓練を行っている。 ・基本的な感染対策:窓の喚起、全員マスク着用、こまめな手洗いをしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・法人内で研修を定期的に行っている。 ・3カ月に1回職員会議後に委員会を開催。 ・職員のスプレッドチェックと相談できる体制を整えている。

その他(事業所の様子がわかる画像、ホームページURL・QRコード 等)

--

※令和8年4月1日時点の情報を記載してください。

提供サービス ※プルダウンから選択	事業所名称	事業所番号
認知症対応型共同生活介護	ニチイケアセンター大府	2394200030




法人の名称	株式会社ニチイ学館	
事業所の所在地	愛知県大府市東新町1丁目65番地	
実施地域	大府市・東海市・知多市・東浦町	
事業所の連絡先	電話	0562-43-7561
	FAX	0562-43-7562
	メールアドレス	hstt03@nichigakkan.co.jp
ケアプランデータ連携システム導入の有無 ※プルダウンから選択	<input type="radio"/>	<small>←「×」が選択された事業所で、令和8年4月1日以降に導入予定の事業所は、その予定日を記載してください。</small> ・導入予定日【 令和 年 月 日 】

事業所の特色

地域の方、ご家族との交流を大切に、ご入居者が穏やかに生活して頂けるよう支援しています。近隣の公園に散歩やお買い物等の外出レク、地元行事への参加、ボランティアの方々による催し物、慰問レク等毎月、季節に合わせた様々なイベントを開催しています。

自然災害対策	感染症対策	虐待防止措置
BCP業務継続計画「災害対策マニュアルの作成」 災害対策委員会を中心に年2回の研修	BCP業務継続「感染症マニュアルの作成」 感染症対策委員会を中心に年2回の研修	虐待防止マニュアルの作成 虐待防止委員会を中心に年2回の研修 「高齢者、障害者」

その他(事業所の様子がわかる画像、ホームページURL・QRコード 等)

※令和8年4月1日時点の情報を記載してください。

提供サービス ※プルダウンから選択	事業所名称	事業所番号
認知症対応型共同生活介護	グループホームいこいの家	2394200212

法人の名称	介護のEグループ株式会社	
事業所の所在地	愛知県大府市吉田町一丁目2番地	
実施地域	大府市(知多北部広域連合関内)	
事業所の連絡先	電話	0562-45-6345
	FAX	0562-45-6346
	メールアドレス	
ケアプランデータ連携システム導入の有無 ※プルダウンから選択	×	←「×」が選択された事業所で、令和8年4月1日以降に導入予定の事業所は、その予定日を記載してください。 ・導入予定日【 令和 年 月 日 】

事業所の特徴

令和8年4月1日、株式会社e-smileと株式会社エナジーが合併、「介護のEグループ株式会社」としてスタートします。

私たちは、企業理念である

「みんなが笑顔になる介護の実現」を大切に、ご利用者様・ご家族様・職員、そして地域の皆様笑顔になれる介護を目指しています。

認知症や高齢になっても、その方の人生や想いは変わりません。私たちはご利用者様を一人の「人」として尊重し、その方らしい暮らしを大切にしています。

当事業所では24時間365日、切れ目のない支援体制を整え、安心して日常生活を送っていただける環境づくりに努めています。

また、地域とのつながりを大切に、地域行事への参加や交流を通して、地域に開かれたグループホームとして、地域に根差した運営を行っています。

日々の生活では、ご利用者様一人ひとりが役割や生きがいを感じられる暮らしを大切にしています。掃除や洗濯、料理など、それぞれの「できること」を活かしながら、家庭的で温かい生活環境を提供しています。

さらに、ご利用者様の趣味や関心に合わせた個別レクリエーションの提案と実施を行い、毎日の暮らしの中に楽しみや笑顔が生まれるよう取り組んでいます。

これからも私たちは、地域の中で安心して暮らし続けられる場所として、ご利用者様とご家族様、そして地域の皆様と共に歩んでいきます。

自然災害対策	感染症対策	虐待防止措置
業務継続計画(BCP)に基づいて風水害時の対策を実施 年2回(地震時・火災時)の避難訓練実施 年2回BCP研修実施	業務継続計画(BCP)に基づいての対策を実施 年2回(新型コロナウイルス・インフルエンザ等)感染症研修実施	虐待防止・身体拘束適正化検討委員会による、年4回検討会議開催 毎月、全職員対象に虐待・身体拘束・不適切ケアチェックリストのチェックを実施。

その他(事業所の様子が見える画像、ホームページURL・QRコード 等)



提供サービス ※プルダウンから選択	事業所名称	事業所番号
認知症対応型共同生活介護	グループホームうえまつ	2394200063

法人の名称	社会福祉法人ネットワークみやび	
事業所の所在地	〒474-0038 愛知県大府市森岡町二丁目28番地	
実施地域	知多北部広域連合(大府市)	
事業所の連絡先	電話	0562-85-1141
	FAX	0562-85-1158
	メールアドレス	info@obu-miyabi.com
ケアプランデータ連携システム導入の有無 ※プルダウンから選択	×	←「×」が選択された事業所で、令和8年4月1日以降に導入予定の事業所は、その予定日を記載してください。 ・導入予定日【 令和 年 月 日 】

事業所の特色

事業所の従業者は、認知の状態にある者の心身の特性を踏まえて、家庭的な環境のもとで、入浴・排泄・食事等の介護、その他の日常生活上の支援及び機能訓練を行うことにより、入居者がその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるように援助をおこないます。

事業の実施にあたっては、関係市町村、地域の保健・医療・福祉等の機関と密接な連携を図り、アットホームな雰囲気の中で生活していただけるように、入居者おひとりおひとりに寄り添った総合的な介護サービスの提供に努めています。

事業所は、自らその提供する介護の質の評価を行うとともに定期的に外部の者による評価を受け、それらの結果を公表し常にその改善を図っています。入居者やご家族との信頼関係を大切にしています。また本人がこれまで大切にしてきた生活環境や習慣をしっかりと理解し個々の希望や意向を尊重しながら、安心して暮らし続けられるように支援しています。日々の生活の中では、入居者同士の交流がスムーズに行えるように促したり、入居者自身が意思決定を行えるよう、食事レクや外出レク等は、本人の希望に基づいて計画しています。身体状況の変化については、従業者間での情報共有や把握に努め、必要に応じてご家族への報告や医療機関等との連携を図っています。

- ・おおぶ・あったか認知症カフェ(コミュニティカフェみちくさ)は毎月第3金曜日、レストランこもれびは日・月・祝日以外開店しております。
- ・地域のかた(さをり織り教室)に毎週土曜日コミュニティスペースを開放しています。

自然災害対策	感染症対策	虐待防止措置
災害時に備え、医薬品・水・食料・感染症対策グッズなどを備蓄しています。	食中毒における感染対策、嘔吐物の処理方法 マニュアルの見直し、手洗いの方法、ガウンテクニック 食材の取扱い、感染者が出た時の対応、連絡体制の 確認	利用者、他の利用者等の生命、身体を保護 するため緊急やむをえない場合を除き、身 体の拘束その他利用者の行動を制限しませ ん。法人内で研修を行い、虐待にあたる言 葉遣いや行為を理解し、お互いに気を付け ながら日々のケアを実践しています。

その他(事業所の様子が見える画像、ホームページURL・QRコード 等)

社会福祉法人ネットワークみやびホームページURL <https://www.obu-miyabi.com>

